

第1回 新潟アディクションミーティング

会場：新潟ふれ愛プラザ



〈アディクションとは〉

物や関係に依存したり、その影響のためにうつ状態や対人不安やひきこもりになったり、自分らしい人生を亡くしてしまうこと。アルコール依存、薬物依存、ギャンブル依存、アダルトチャイルドの問題、摂食障害、感情・情緒の問題、買い物依存、ネット依存、性依存、恋愛依存、万引き、自傷行為、ひきこもりなどの多種多様なアディクションがあります。現代社会のストレス、不安、生きづらさの中で、孤立し結果として私たちは、アディクト（アディクションをもつ人）になりやすいのです。

〈回復にいたるプロセス〉

これらの問題は、医師による処方薬などで一気に解決できるわけではありません。私たちは問題をもつ本人が集い、アディクト本人同士でのミーティング（自分が過去どうであり、何があったのか。そして今どうなのか。自分自身の体験や気持ちを偽らず正直に語り合う）を通して、少しずつ家族や周りとの関係に気づき、それが共通の問題であり、共通の解決方法がある事、共通の目的を持つ仲間である事、そして自分の生き方が変えられる事などに気づいていきます。

この方法は80年前、AA(アルコールリクス・アノニマス)のメンバーが始めた方法ですが、世界中で、そして多くの困難な問題をかかえる人の共通の方法として広がっていきました。万能ではありませんが地道で有効な方法だと思います。

〈解決はある〉

問題をかかえた多くの、まだ方法を見つけられずにいる仲間は、何者かが治してくれる事を期待し、自分自身でなんとかしようとし、孤立し、そして絶望の中をさまよい続けます。多くの専門職の方たちは彼らの回復を見た事もなく、信じられません。また、アディクションのパワーは大きく、家族を巻き込み、それは次の世代にも伝わっていきます。

日程

日時：2013年6月30日（日曜日）
受付 12:30 開始 13:00
終了 17:00

会場：新潟ふれ愛プラザ 2階会議室
新潟市江南区向陽 1-9-1

参加費：無料（申込み不要）

定員：約100名

参加予定者：アディクト本人、家族、
関係者など

内容

- 第1部 本人の体験談
- 第2部 公開ミーティング
- 第3部 小グループに別れ
グループ懇談会

*この企画の性質上、
無断での録画・撮影等をご遠慮下さい。

是非一度お越しください。私たちを見てください。解決はあります。決して完璧と言えるものではないかもしれませんが、まだ苦しむ仲間たち、そしてその家族や友人、ご関係の皆様への参考になればと思い、当ミーティングを企画いたしました。多数のご参加をお待ちしています。



主催 新潟アディクション問題連絡協議会

問合せ：新潟アディクション問題連絡協議会

TEL 0258-32-9291 (NPO 法人 新潟マック内)